

カリキュラム区分		2カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門基礎科目	174	4年	前期	看護学科	選択	保健統計学演習 Practice in Health Statistics	30	1
担当教員								
鳥居 順子	瀬戸 裕一							
関連するDPキーワード（看護学科）								
	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
	○ ③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
	○ ④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	○ ⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
各種保健統計指標および疫学指標の算出方法、地域保健活動で活用できる統計的手法について、PC利用演習、紙上演習を通して理解する。								
到達目標（授業目標）								
主要指標を算出できる。								
例題について統計手法の適用と結果の解釈ができる。								
応用問題について統計手法の適用と結果の解釈ができる。								
授業計画（項目・内容与方法・担当者）								
回								
1回	統計調査の記述的解析（1）〔単純集計、クロス集計、度数分布表〕（鳥居、瀬戸）							
2回	統計調査の記述的解析（2）〔代表値、散布度、グラフ表現〕（鳥居、瀬戸）							
3回	対象の選定〔標本抽出、無作為化〕（鳥居、瀬戸）							
4回	交絡因子の調整〔層別解析、標準化〕（鳥居、瀬戸）							

5回	関係を調べる方法〔相関と関連、相関と因果、散布図、相関係数、無相関の検定〕（鳥居、瀬戸）
6回	調査データの統計的推論（1）〔推定、オッズ比の信頼区間、検定とは〕（鳥居、瀬戸）
7回	調査データの統計的推論（2）〔割合の差の比較、クロス表の分析〕（鳥居、瀬戸）
8回	調査データの統計的推論（3）〔平均値の差の比較、対応の有無〕（鳥居、瀬戸）
9回	調査データの統計的推論（4）〔3群以上の比較、ノンパラメトリックな手法〕（鳥居、瀬戸）
10回	アウトブレイク時の調査（1）〔時・場所・人〕（鳥居、瀬戸）
11回	アウトブレイク時の調査（2）〔食中毒の喫食調査〕（鳥居、瀬戸）
12回	疫学・保健指標の算出（1）〔スクリーニングの有効性の指標：感度、特異度、陽性反応的中度、ROC曲線〕（鳥居、瀬戸）
13回	疫学・保健指標の算出（2）〔相対危険、寄与危険、オッズ比〕（鳥居、瀬戸）
14回	疫学・保健指標の算出（3）〔年齢調整死亡率（直接法）〕（鳥居、瀬戸）
15回	疫学・保健指標の算出（4）〔年齢調整死亡率（間接法）〕（鳥居、瀬戸）
16回	
17回	
18回	
19回	
20回	
21回	
22回	
23回	
24回	
25回	
26回	
27回	
28回	
29回	
30回	

成績評価方法及び基準

各回の課題と受講態度（75%）と最終課題（25%）で評価する。トータル60点以上を合格とする。
最終課題は第9回に告知する予定。

教科書	なし
参考図書等	福富和夫・橋本修二著「保健統計・疫学 改訂第6版」（南山堂）、宮内清子編著「公衆衛生看護キーワードナビ」（インターメディアカル） 疫学、公衆衛生学、統計学、地域看護学方法論で使用した教科書

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

各回で内容理解に積み残しが出ないように、関連科目での学習内容も含めて必要性に応じた復習を求める。積み上げとなる内容が多いので各回完結を目指し、課題の提出を求める。欠席した場合もその回の課題の提出を期限までに求める。

関連科目

前科目	170	公衆衛生学(共通)	172	疫学(共通)	173	保健統計学	126	統計学	235	地域看護学方法論
後科目	302	公衆衛生看護学方法論	303	公衆衛生看護特論						

実務家教員

保健師（行政機関）	瀬戸 裕一								

備考	
----	--